

デイサービスからのお知らせ

ボランティア感謝月間を行いました

根岸ケアプラザデイサービスは本当に多くのボランティアの皆様を支えられています。日頃の感謝を少しでもお伝えできればと思い、9月をボランティア感謝月間としました。

いつも楽しませて頂いています



楽器演奏・体操・踊り・手品等の披露



部屋を彩ります

お子さん達の来訪もありました



利用者さんとの関わり
洗い物等のお手伝い

心強いです



手芸作品等をお借りして
飾らせて頂いています

まだまだ、ご紹介しきれませんが
根岸ケアプラザで活躍中の皆様です
いつもありがとうございます



ぶどうがとれました

秋の味覚がケアプラザに



紙テープを輪にして...



美味しそうに出来ました



今月の工作で、秋の果物『ぶどう』を作りました。故郷や旅の話で会話も盛り上がりました。

今月のボランティアさん

レクリエーション時間 午後2時～2時45分

- 10/11 (水)ギターで歌 ☆ 彼岸花の会
- 10/12 (木)体操 ☆ 元気会
- 10/13 (金)三味線 ☆ 小笠原さん
- 10/18 (水)踊りを楽しむ ☆ 桜美会
- 10/26 (木)ギターで歌 ☆ 彼岸花の会

レクリエーションの日程は、変更することがあります。

デイサービス見学について

「デイサービスってどんなところ?」「入浴できるって聞いたけど…」など興味のある方、介護認定を受けていない方でも是非見学にお越しください。お待ちしております。

また、レクリエーションにもご参加いただけます。「今月のボランティアさん」で予定をご確認ください。

<おねがい>

見学を希望される方は、事前にご連絡ください。

見学時間は、午前10時～午後3時とさせていただきます。

担当:橋詰・宮本

ボランティアさん大歓迎です!!

①芸達者ボランティアさん

歌、楽器演奏、手品、朗読など特技を披露して下さる方

②ちょこっとボランティアさん

お茶の配膳、ドライヤーのお手伝いなど、お力、お時間をちょこっと貸して下さる方

③お相手ボランティアさん

トランプ、オセロ、折り紙などを一緒に楽しんで下さる方

囲碁・将棋・麻雀などが出来る方歓迎

★お問い合わせ 担当:橋詰・宮本

よこはまいいききポイント対象施設



～意思決定支援とは～ (前回からの続き)

筆者はグループホーム職員なので、よく「本人主体の生活を支援する」と教わりますが、具体的にはどのような事なのか考えてみました。本人主体とは「自己選択・自己決定」の機会を本人がどれだけ得られ、実行して行けるかではないかと思えます。意思を汲み取りにくい方の支援をする場合、どうしても支援者が思う価値基準によって、押しつけの支援をしてしまいがちです。そこで、本人の意思を汲み取る作業としての「意思決定支援」が重要になってくるのです。

対象の方に伝わる(理解しやすい)ように情報(選択肢)を示し、微かな表現も見落とさないように観察し、「それがその人の意思なのではないか」と仮説を立てて、関わる支援者同士で検証していきます。例えば「何を着たいか、何を食べたいか、どう過ごしたいか」等、「自分でやりたい、やってみたい」と思っている(感じられる)事にチャレンジしてみます。一度や二度では分からなかったり、失敗したりしたとしても、自分自身で出来た(選んだ)と感じられたなら、更なる意思表示が生まれると考えます。意思決定支援とは、そのような当たり前の行為を積み重ねて、その方の自己実現を図っていきます。

私たち訪問の家は、どんなに重い障害のある方に対しても、意思決定支援を設立当初から行ってきました。誰であっても自分の思いがあり、それが尊重される社会であれば、高齢者も障害者も、こどもも大人も、誰もが暮らしやすい社会であると思えます。そんな社会づくりを目指していく事が、私たち訪問の家の理念です。

横浜市根岸地域ケアプラザへのご意見、ご要望、お気づきの事、改善して欲しい事などお伝えください。館内設置のご意見箱またはQRコードをご利用下さい。

